

発行



×

発売



図書出版

株式会社かなえ

= 電子書籍

# Publishers

パブリッシャーズ

図書出版かなえの Publishers とは、各出版社の優良コンテンツを電子書籍化し、大学・公共図書館が導入している「電子図書館サービス」に搭載する販売モデルです。研究者や学生の皆様はもとより、一般読者にも電子図書館の便利さをご理解いただく、コンテンツサービスです。

下記のタイトルは電子図書館サービスでの販売となります。



ベストセラー作家の<sup>つげ</sup>柘いつかが代表を務める出版レーベル。2025年8月設立。いつか事ム所に所属している、時代小説家&江戸料理文化研究家の車浮代のロサンゼルス講演に合わせて作ったバイリンガル書籍『浮世絵に見る江戸の食文化』を皮切りに、12月には20年前のベストセラーを、著者の後継者によって全面リニュアルした『新占星術LUNA28』を刊行。以降も、柘いつか本人の著書や、業務提携中の様々な職種の人物をプロデュースした著作を続々発売予定。

## ベストセラー『鳶重の教え』の 著者が語る「江戸文化」!!

# 浮世絵に見る江戸の食文化

著者：車 浮代

期間限定特別価格(2026年7月31日まで)

本体価格：5,940円(1アクセス)+税/11,880円+税(3アクセス)

特別価格終了後(2026年8月1日から)

本体価格：6,600円(1アクセス)+税/13,200円+税(3アクセス)

ISBN978-4-86759-765-1 C0876 発行：いつか事ム所 発売：かなえ

2026年1月刊行

ロサンゼルス/ハリウッドにあるドルビー・シアターで2025年2月に始まった、JAPAN HOUSE主催の『NEO-JAPONISM | SAMURAI BEYOND』展。

この展覧会の関連イベントとして、8月2日に「浮世絵に見る江戸の食文化」をテーマにしたトークイベントと江戸時代の料理の試食会が催され、これを記念したバイリンガル書籍『浮世絵に見る江戸の食文化』を刊行。

浮世絵の研究を始めて33年、江戸の食文化を勉強し始めて15年。浮世絵と料理写真をふんだんに使い、江戸の食文化を解説する本書は、著者の集大成であり、最もわかりやすい解説書。

著者プロフィール

車 浮代 時代小説家・江戸料理文化研究所 代表

大阪芸術大学卒業後、企業内アートディレクター、グラフィックデザイナーを経て、故・新藤兼人監督に師事し、脚本を学ぶ。2005年大伴昌司賞大賞受賞。現在は作家の柘いつか氏に師事。江戸料理と浮世絵に造詣が深く、NHK 大河ドラマの主人公・鳶屋重三郎に関する著書を数多く執筆。小説『鳶重の教え』はベストセラーに。江戸の食文化に関する書籍も多数あり、TV、ラジオ、雑誌、講演などで活躍中。2024年春、江戸風レンタルキッチンスタジオ『うきよの台所』をオープン。動画配信も行なっている。



「べらぼう」で注目された「黄表紙」の装丁です。



## 本書の目次

### 第一章 浮世絵とはなんぞや？

浮世絵とは？

浮世絵師四天王

浮世絵の技術と役割

コラム 印象派の誕生の陰に浮世絵あり

### 第二章 日本料理は「切る」文化

「切る」ことを大事にしてきた日本人

包丁の起源は日本刀

「割烹」は「割主烹従」

「生もの」好きな日本人

「食材」を大切にしてきた理由

日本料理と西洋料理の違いは、絵画と建築

コラム 北斎の代表作『神奈川波裏』はカツオ漁だった

### 第三章 江戸時代の食文化

一日三食のルーツは江戸の大火から？

上方の昆布出汁と江戸の鰹出汁

おもちゃ絵『勝手道具尽』

### 第四章 市場と物売り

やっちゃん場と江戸野菜

魚河岸から生まれた「江戸前」の味

コンビニより便利な「棒手振り」システム

江戸庶民の食生活

「節約おかず番付」とは？

### 第五章 江戸っ子の好きな「江戸三白」

ひとり1日5合の白米好きが生んだ「江戸わずらい」

食に薬に、オールラウンダーな大根は庶民の味方

江戸の大ベストセラー『豆腐百珍』

### 第六章 江戸前の四天王

醤油革命

「蕎麦がき」から「蕎麦切り」へ

「蒲焼き」から「江戸前鰻」へ

すしのルーツと、時短による変換

酒蔵から生まれた粕酢が江戸を席卷！

江戸時代の握りずし

突き刺して食べていた江戸前天ぶら

### 第七章 江戸の外食産業

江戸の料亭の役割

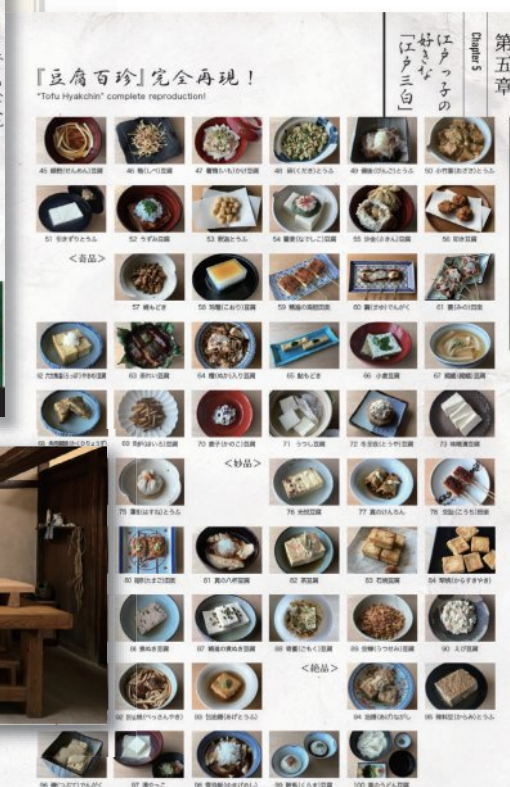
柘いつかおすすめの味

江戸風キッチンスタジオ「うきよの台所 —Ukiyo's Kitchen—」

ご轟眞様千社札

さらに料亭へと発展することもありました。

「店構え型」の屋台になり、繁



月岡芳年「風俗三十二相 おもたさう」国立国会図書館蔵

株式会社かなえ

〒171-0014 東京都豊島区池袋2-30-18-202

TEL : 03-6912-7238 FAX : 03-6912-7239

Email : info@kanae-book.co.jp

URL : https://kanae-book.co.jp



取扱店



紀伊國屋書店 学術電子図書館

KinoDen

Kinokuniya Digital Library